



# 前小だより

ひたちなか市立前渡小学校  
令和4年度学校だより  
No.12 1月号  
令和5年1月6日(金)

## 今を変えれば 未来が変わる

### 令和五年 — 西暦 2023 年になりました!!

令和五年になりました。明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

1月になって、朝の気温はめっきりと低くなり、やっと冬らしくなりました。氷点下まで冷え込み、朝早く起きるのはちょっと…、という人もいるかもしれません。でも、やはり冬はかじかむくらい寒くないと冬らしくありません。以前はこの季節には毎年ツララを見ることができましたが、遠い昔のことになりました。一昔前ほど寒くはありませんが、2週間の冬休みの間、多分ゆっくりと過ごしたことで、生活のリズムを取り戻すのに、少し時間がかかるかもしれません。

何にしても学校があるのはありがたいことです。小学生のみんなにとっては学習、先生たちにとっては仕事ということになりますが、しなくてはならないこと、行かなくてはならない場所があることで、いつまでも緩んでばかりはいられません。気を引きしめ直す、とても良い機会です。自分一人だけで生活している、ついだらけてしまうかもしれませんが、みんなには前渡小という、とても立派なヒノキ舞台があります。その舞台で前小の仲間とともに、時間と空間を思う存分に使って力を発揮し、上の学年に進級する前に、少しでもできることを増やしましょう。3月の末までに、6年生は50日、1～5年生は53日、登校日があります。まだまだ成長できます。

最後になりますが、前小のみなさん、年明け早々に今年の目標を決めて、それを達成できるよう、ワクワクとした思いをもって、毎日の学校生活を楽しんでください。令和五年が昨年よりも、みんなにとってさらによい年になることを祈ります。



#### 学校の様子から — 蘭の花が咲きました

12月12日(月)の朝のことです。出勤すると、一輪の蘭の花が咲いていました。気づいたときには蕾をいくつかつけていたので、来春には咲くのではないかと考えていましたが、なんと早くも開花したのです。実はこの蘭、花が咲いている期間は長くても3か月と言われていましたが、4月1日に咲いていた花は、8月12日まで咲き続けました。それから四か月の月日を経て、再び花を咲かせました。

さらに、12月19日(月)には2輪目の花が咲きました。これらの2輪の他に、大きなものから小さなものまで、あと五つの蕾があります。最後の蕾がひらいた後いつまで咲き続けるのか、とても楽しみにしています。

#### 【 諸 連 絡 】

##### フェンス・門扉の工事

12月の中旬より工事を始めました。本校の敷地を取り巻くフェンスがかなり劣化していたので、新しいものに付け替えていただきます。門扉については、正門、南門など、新しいものを数か所に設置する予定です。全ての工事の竣工予定は2月末頃になるとのことですが、天候によっては3月中旬までかかることも予想されます。

この工事の着工に伴い、正門を通過して登下校している児童の動線が、近々少し変わります。また、正門付近は工事のため今よりも狭くなります。この場所への通学時の車での送迎は、児童の安全確保のためくれぐれもなさらないう、改めて御協力をお願いします。

##### 脱炭素チャレンジカップ

令和4年12月5日にWebリリースされました。脱炭素チャレンジカップのファイナリストとして本校の名前が掲載されています。全部で29の団体、そのうち本校は6団体が選ばれたジュニア・キッズ部門に出場します。本大会(カップ?)は2月16日に開催予定です。現在の状況を受けてかOnlineでの開催となりました。児童会の児童を中心に、今、当日の発表に向けて準備を進めているところです。





# 前小(裏)通信

生活の柱 : 時間と空間それから仲間、三つの『間(あいだ)』を大切に

Key Word : 間が大事 笑顔さわやか ワクワクと 宝は仲間 理想に向かって



3年生は13日に、社会科見学に行きました。水戸にある県警本部、県庁、県立歴史館へ見学に行きました。実際の信号機や白バイを間近に見たり、県庁の展望台から周辺の様子を見学したりできました。歴史館では、昔の暮らしの様子を説明してもらったり、昔の小学校の中を見学したりさせていただきました。熱心にメモを取り、見学後新聞にまとめることができました。



前回の「間」に引き続き、今年のまとめとして、また漢字一字を作ろうとなった4年4組。たくさんの候補から決定した文字は「仲」!!作っていて担任が気付いたことは、子ども達の成長でした。自分達で、どうしたら上手く文字になるかを考え、話し合い、伝え合う姿は、7月とは比べられないほど、頼もしいものでした。そして、完成した後のある子の一言…「やっと仲間になった～!!仲間できたね～!!」のつぶやきがすごく心に響きました。文字だけの仲間ではなく、本当の仲間になったように思います。4月から同じ「空間」で、同じ「時間」を共有し、やっと本当の「仲間」になる。そして互いに成長する子ども達。12月末に作ったので、赤い画用紙です。赤と緑でクリスマスカラーの「仲間」の写真とともに、もっと大きく成長することを願っています。



2年生は、生活科「つくるたのしさはっけん」でおもちゃを作り、友だちと遊びました。昔遊びのようにも見えます。この写真は「的あて」のようですが、道具とその使い方が写真からだけでは分からないところがあります。みんなの視線が的を向いているので、当たった点数と、自分の順番が気になっているようです。



5年生は、ひたちなか市教育研究所より講師の先生をお招きし、学級づくりの授業を行いました。特に今回はコミュニケーションスキルの学習の一環として、「相手の話を聞くときの『やさしい言葉かけ』」について学びました。写真はグループでシナリオを作って、ロールプレーをしているところです。



1年生の生活科の授業です。昔遊びで竹とんぼを飛ばしました。早速、飛ばすかどうか、外で試しています。飛ばすようにできていても、最初はコツが必要です。自分のものを飛ばしたり、友達の竹とんぼを見たりして、ひとときを過ごしました。子どもの頃に飛ばしたことは覚えていますが、作ったかどうかは、はっきりとは覚えていません。もし作っていたとしたら、小刀を使って竹を削ったような気がしなくもないです。久しぶりに自分も竹とんぼを飛ばしてみたい、そんな気分にしてくれた一枚の写真です。



こちらは6年生の写真です。12月22日(木)は、後期前半の給食最終日でした。毎日、3時間目が終わると「今日の給食は?」という会話が聞かれ、給食をとっても楽しみにしている子どもたちです。

この日はクリスマス献立で、デザートケーキが出ました。コロナ禍で、黙食の日々が続いていましたが、今日は、デザートを頬張り、一段と嬉しそうな表情を見せる子どもたちに思わずほっこりしました。献立を考えてくれる方や、作ってくれる方に感謝の気持ちを忘れずにもってほしいですね。

